



**灯** ろうが湖面を美しく流れ、花火が夜空を彩った後、祭りの熱気はさらに加速していく。やぐらを幾重にも囲んで、回りながら踊る老若男女。『お富さん』『セクシーミュージック』などの音楽は途切れることなく、息は切れ、汗は流れ、笑顔がはじける。盆踊りの概念を覆すような熱気を放ち、香美市三大夏祭りのフィナーレを飾った。



8月14日

# 奥物部湖湖水祭



準優勝チーム・四国電力(株)山岡営業所

8月6日

# 土佐山田まつり

**夏** の盛り、照りつける太陽の下練り広げられた踊りの競演は圧巻。全11チームが踊り歩き、若い力を爆発させた高知工科大学が大賞を受賞。本場の阿波踊りチーム『さつき連』も招待参加し、沿道の観客を魅了した。夜には山田太鼓の演奏や打ち上げ花火などがあり、多くの来場者が熱い夏のお祭りを満喫した。

